

大阪・関西万博出展事業の進捗状況等について

1 要旨・目的

大阪・関西万博において、国内外からの来場者に向けて広島県の魅力を体験・体感してもらう場を提供することにより、本県への観光誘客を図るため、広島県ブースの出展に向けた準備を進めているところであり、本事業の進捗状況等を報告する。

2 現状・背景

- 令和6年4月に公益財団法人2025年日本国際博覧会協会が、出展申込を行っていた全国自治体等の出展期間等を公表した。
- 令和6年7月8日から公募型プロポーザルによる募集を行い、選定委員会における審査を実施した結果、株式会社博展を広島県ブース出展企画運営業務の委託予定事業者に決定した。

3 概要

(1) 出展期間

令和7年8月5日（火）から8月9日（土）

(2) 出展会場

ギャラリーEAST（約300m²） ※自治体等の催事のために主催者が用意した会場

(3) 出展コンセプト

- より多くの人（メディア含む）に、人類初の原子爆弾による破壊から復興し、現在の魅力あふれる地となった広島について、一連のストーリーとして伝え、印象に残る体験をしてもらう。
 - ・被爆の実相とそこから復興を果たした平和都市広島に触れることにより、「核兵器廃絶の信念」と「復興への確信と未来への希望」という広島がもつ二つの象徴性を感じる体験
 - ・復興を成し遂げたエネルギーがもたらした魅力あふれる広島、特に「美味しさの宝庫」としての広島について、驚きや突出した特別感を与える体験
- 万博会場において、来場者とながら、広島への来訪の促すきっかけをつくる。

(4) 予算

令和6年度：19,202千円

令和7年度：29,650千円（債務負担行為）

(5) 今後の対応

委託予定事業者との契約締結後、関係機関等と調整の上、提案に基づく実施計画を作成し、出展に向けた準備を進める。